

2024

# 求人のための大学案内

“技学”を創成し、未来社会に貢献する

# 未来のイノベーションは ここから始まる

長岡技術科学大学は従来の領域にとらわれない学びを通し、  
社会や時代を変えていく技術者を世に送り出します。

## 本学の創設の趣旨、理念

### 創設の趣旨

近年の著しい技術革新に伴い、科学技術の在り方と、その社会的役割について新しい問題が提起され、人類の繁栄に貢献し得るような実践的・創造的能力を備えた指導的技術者の養成が求められている。

本学は、このような社会的要請にこたえるため、実践的な技術の開発を主眼とした教育研究を行う、**大学院に重点を置いた工学系の大学**として、新構想のもとに設置された。

### 理 念

本学の最も重要な使命は、新しい学問・技術を創り出すとともに独創的な能力のある人材を養成することにある。この使命を果たすために、本学は技学－技術科学－に関する実践的・創造的能力の啓発、それによる“独創力の増強”を教育研究の基本理念とし、常に“考え出す大学”であり続ける。この考え方のもとに、本学は技学を先導する教育研究の世界拠点として、イノベーション創出を担う実践的・創造的能力と持続可能な社会の実現に貢献する志を備えた指導的技術者を養成する、地域社会及びグローバル社会に不可欠な大学を目指す。

### 技学（技術科学）とは

“**技学**”とは、「現実の多様な技術対象を科学の局面から捉え直し、それによって技術体系を一層発展させる技術に関する科学」である。それは、「実践の中から学理を引き出し、その学理を再び実践の中で試すという、学理と実践の不断のフィードバック作用による両者の融合」を図ろうとするものであり、それゆえ「理学、工学から実践的技術、さらには管理科学等の諸科学に至るまで、幅広く理解し、応用すること」が期待される。

### 本学のモットー“VOS”と理念との関係について

本学における教育研究の基本理念は、本学のモットーである“**VOS**”という言葉に象徴される。ここに、**V**は**Vitality (活力)**であって、学理と実践の不断のフィードバックを遂行する活力を、**O**は**Originality (独創力)**であって、技学(技術科学)に関する創造的能力の啓発を、**S**は**Services (世のための奉仕)**であって、技学をもって人類の幸福と持続的発展に奉仕することを意味している。

## 本学の就職の強みについて



就職委員会委員長・理事・副学長

和田 安弘

Yasuhiro WADA

本学は学部・大学院一貫教育により、高度な技学力(=現場力+研究力+創造力+実践力)と豊かな人間性を持ち、未踏領域・未踏分野に挑戦し、技術イノベーションを興せるタフなグローバル技術者を社会に送り出すことを使命の一つとしています。本学では、就業体験を目的としたインターンシップですらほとんど行われていなかった40年以上前の開学時から、実社会との密接な接触を通じ、指導的技術者として必要な人間力の育成と実践的技術感覚を体得させることを目的として、企業等における実務に取り組む実務訓練(約5か月間の企業等における実践的な技術者育成プログラム)を実施しています。また、企業等との共同研究・受託研究を盛んに実施しているため、学生の頃から企業ニーズに触れ、企業ニーズと学生自らの研究成果が結びつくことを目にする機会が多くあります。さらに、企業技術者との議論の中で、学生自身の技術者としての将来像を描くこともできます。このような実践的な人材育成・職業観を醸成する教育の成果として、本学の就職率は景気動向に左右されず、常にトップクラスを維持しています。

本学は学部・大学院一貫教育により、高度な技学力(=現場力+研究力+創造力+実践力)と豊かな人間性を持ち、未踏領域・未踏分野に挑戦し、技術イノベーションを興せるタフなグローバル技術者を社会に送り出すことを使命の一つとしています。

本学では、就業体験を目的としたインターンシップですらほとんど行われてい

「就職」は、人生のキャリアの中でも特に重要なものであり、本学でも学生の就職支援の方策として、就職ガイダンス、キャリアガイダンス、合同企業研究会、模擬面接セミナー、各種セミナーなどを実施し、各分野に就職担当教員を配置して学生が望む就職を実現できるようにきめ細かく支援しています。本学の学生は平均して4社程度受験し、8割を超える学生が第1志望の企業から内定を得ています。

本学では、就職率の他に離職率にも注目しています。本学が調査したデータによると、本学出身者の離職率(平成30年度入社後3年以内)は4.5%であり、厚生労働省の「新規大学卒業就職者の事業所規模別離職状況」における離職率が31.2%(平成30年度入社後3年以内)であることを考えると、本学卒業生・修了生の職業意識と企業が欲しがると言えます。

本学は、これまでの特色ある教育を進めてきた実績を活かして更なる教育改革を進め、グローバルに活躍できるイノベティブな実践的・指導的技術者を育成する学部・大学院一貫教育の更なる充実に取り組むことにより、就職後も持続的に成長し、様々なステージで活躍できる人材を育て世に送り出していきます。

## 国連任命のSDGsハブ大学として SDGs達成に貢献する人材を社会に輩出

本学は、ユネスコの審査に基づく認定を受けた、持続可能な開発目標(SDGs)解決と実践的エンジニア教育を柱とする教育プログラム「技術SDGインスティテュート」を実施し、SDGsの達成に貢献する能力と意欲を持つ学生を社会に輩出しています。

ユネスコ認定プログラムの実施や産業界と連携したSDGs達成に向けた積極的な取り組みが評価され、本学は2018年に国連から第一期国連アカデミック・インパクトSDGsゴール9(産業と技術革新の基盤をつくろう)ハブ大学への任命を受け、2021年には第二期ハブ大学に再任されました。本学はSDGsの各ゴールにつき世界で1大学のための任命という責任のもと、企業のSDGs対応支援等にも取り組んでおります。



unesco

Chair



UNAI SDGsゴール9ハブ大学認定書

# 長岡技術科学大学は新たな

## 令和4年度 学部・大学院の改編

複雑化・高度化する課題に対応する素養を持ち、新たな産業分野を創出・牽引できる技術者を育成する教育を深化させるため、学問と学問の間の壁を取り払い1課程、1専攻にまとめ、工学部に工学課程、工学研究科に工学専攻（修士）、先端工学専攻（博士）を設置しました。

※学部3年次への編入学については令和6年4月に入学する方から対象です。

### 学部（工学部）

#### 工学課程

1課程5分野に改編

- 機械工学分野
- 電気電子情報工学分野
- 情報・経営システム工学分野
- 物質生物工学分野
- 環境社会基盤工学分野

1課程の中に基幹産業に対応した工学分野を配置することで、学部の段階から幅広い分野での学びを提供しています。

### ■ 今後のエンジニアに必須な素養を身につける科目群の導入

様々な工学と結びついてイノベーション創出の基盤となる情報に関する知識とスキル、技術の社会実装に必要な経済・経営に関する知識、さらに持続可能で安心・安全な社会を実現するための環境、安全にかかわる知識を身につけるための教育を強化します。

### ■ メジャー・マイナーコースの設置

各自の専門分野（メジャー）を深めつつ、他分野（マイナー）の知識・技術を体系的に学ぶことができるカリキュラムです。個々の将来の目標に応じた学習をしやすいです。

### ■ 技術革新フロンティアコースの設置

Society5.0に貢献するグローバル技術者、産業の高度化や活性化・新産業の創出を牽引できる人材、多様な分野が融合した新領域に対応可能で、地方創生の核となる人材を育成するため設置したコースです。

今後の産業・社会で重要となる融合領域で活躍する人材を育成するカリキュラムを提供し、意欲のある学生が高い目標に向かって学習・研究に打ち込めるようにします。通常の学生より早期に研究室に配属し、より実践的な研究開発が行えます。

# ステージへ - 学部・大学院の改編 -

## 大学院（工学研究科）

### 修士課程

#### 工学専攻

1 専攻 6 分野に改編

- 機械工学分野
- 電気電子情報工学分野
- 情報・経営システム工学分野
- 物質生物工学分野
- 環境社会基盤工学分野
- 量子・原子力統合工学分野

#### システム安全工学専攻

多様な人材供給に応えられるよう、専攻の壁を取り払い、横断的な研究が可能な環境を整備しています。

### 5年一貫制博士課程

#### 技術科学イノベーション専攻

### 博士後期課程

#### 先端工学専攻

1 専攻 4 分野に改編

- エネルギー工学分野
- 情報・制御工学分野
- 材料工学分野
- 社会環境・生物機能工学分野

イノベーション創出につながる最先端の研究開発を担う人材を目指した分野を配置しています。

## 令和6年度 大学院の改編

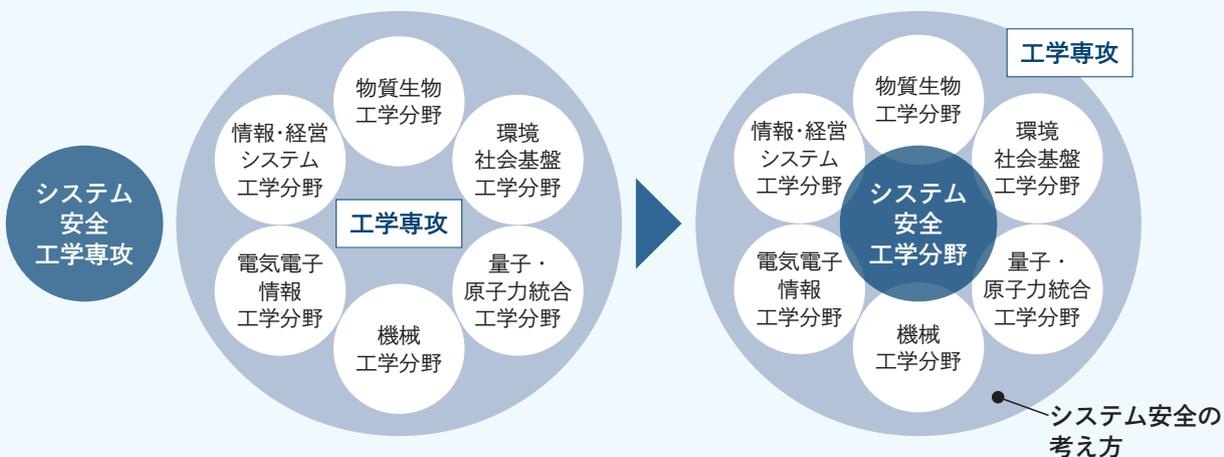
令和6年4月「未来を開拓する人材」育成のため  
工学専攻とシステム安全工学専攻を統合します

#### 改編前

工学専攻(6分野)・システム安全工学専攻

#### 改編後

工学専攻(7分野)



工学専攻及びシステム安全工学専攻の2専攻から1専攻7分野への統合を行うことで、新時代に対応できる安全技術と情報技術の素地を身につけ、複数の工学分野との境界領域・融合領域の学びが可能となります。データサイエンスやIoT等の情報技術を活用してシステム安全の考え方を身につけ、グローバルに技術展開ができる高度な実践的・創造的能力を備えた指導的技術者・研究者を養成します。

# 分野の特色

## 工学部（工学課程）

- 機械工学分野
- 電気電子情報工学分野
- 情報・経営システム工学分野
- 物質生物工学分野
- 環境社会基盤工学分野

## 大学院（工学研究科）

### 修士課程（工学専攻）

- 機械工学分野
- 電気電子情報工学分野
- 情報・経営システム工学分野
- 物質生物工学分野
- 環境社会基盤工学分野
- 量子・原子力統合工学分野

### 修士課程（システム安全工学専攻）

- システム安全工学専攻  
(R6.4.1～修士課程(工学専攻)のシステム安全工学分野に改編)

### 5年一貫制博士課程

- 技術科学イノベーション専攻

### 博士後期課程

- エネルギー工学分野
- 情報・制御工学分野
- 材料工学分野
- 社会環境・生物機能工学分野

### 工学課程/工学専攻

#### 機械工学分野

[工学部/工学研究科(修士課程)]

機械工学分野では、持続可能な社会の実現に資する技術者・研究者の養成を目的として、環境・エネルギー、メカトロニクス、スマートファクトリーの3コースを設けています。機械工学の高い専門知識を柱とし、データサイエンスや情報科学、ナノテクノロジー、バイオテクノロジーなどの複合的・発展的研究を通じて、これまでにない技術を創出し、国際的に活躍できる指導的技術者・研究者、社会の持続的発展に貢献できる人材の育成を目指しています。

### 工学課程/工学専攻

#### 電気電子情報工学分野

[工学部/工学研究科(修士課程)]

電気電子情報工学分野には電気エネルギー・制御工学、電子デバイス・光波制御工学、情報通信制御工学の3コースがあります。IoT時代を支える電子機器は先端電子・光デバイスで構成され、そこに適切な電力が供給され、そして高度な制御プログラムで動いています。その全てを学べるのが本分野の特徴です。環境問題を考えた次世代エネルギー利用・電力システム、電気電子情報工学を先導する電子・光等の複合機能を持つ機能性材料・基盤デバイス及びこれからの情報・通信世代に対応しうる先端ハード・ソフトウェアとその制御に関する実践的技術者教育を行います。

### 工学課程/工学専攻

#### 情報・経営システム工学分野

[工学部/工学研究科(修士課程)]

世界は、コロナ禍の早期終息、炭素排出実質ゼロの実現、安全・安心な生活に欠かせない食料や水、エネルギー、医療サービス、情報セキュリティの確保等様々な課題に直面しています。情報・経営システム工学分野では、これらの課題解決や、持続可能な発展の実現と超スマート社会構築のために、数理・データサイエンスの素養を身につけ、システム開発、データ分析、革新的技術・ビジネスモデルの創出、経営戦略の策定と推進に欠かせない高度な専門性と創造的・実践的能力を備え、国際的にも指導力を発揮できる高度IT人材・研究者・経営者の育成を目指しています。文理融合が特徴です。

### 工学課程/工学専攻

#### 物質生物工学分野

[工学部/工学研究科(修士課程)]

物質生物工学分野では、限られた種類の原子や化合物を基にして人工的に新たな材料を作り出すアプローチと、複雑で多様・多階層なシステムである生物の機能を工学的に活用するアプローチの両者を融合・実践することで未来社会の課題解決を目指します。本分野では、資源活用工学講座、生体環境工学講座、材料創成工学講座の3つを設け、社会から要請される様々な課題に挑戦します。

### 工学課程/工学専攻

#### 環境社会基盤工学分野

[工学部/工学研究科(修士課程)]

地球環境の保全や自然との共生を図り、自然災害等から国民の命と財産を守って、幸せな社会を持続的に発展させることを目的に、人類の健全な社会・文化・経済活動を支える種々の社会基盤施設を、環境との調和を図りつつ適切に計画・設計・建設・維持し、総合的及びグローバルな視点からサステナブルな社会を目指し、尚且つ巨大災害に対応するための工学分野です。

### 工学専攻

#### 量子・原子力統合工学分野

[工学研究科(修士課程)]

原子力・システム安全の専門知識を習得し、次世代核エネルギーと加速器・放射線に関する知識を備えることができる原子力安全、原子力技術、量子・放射線に分類します。国際通用性を持つ高度な技術能力を身につけ、社会・地域の発展と問題解決に意欲を持って、社会に貢献できるような実践的・創造的能力を備えた、国際的に活躍できる指導的技術者・研究者、社会の持続的発展に貢献できる人材の育成を目指しています。

#### システム安全工学専攻

[工学研究科(修士課程)]

(R6.4.1～工学専攻システム安全工学分野に改編)

イノベティブでグローバルな現代社会では、新技術が加速的に実用化されています。この新技術を世界に先立って社会実装するには、事前に安全を組み込んだ上で、社会に提供することが必須となります。そのためには、実用化される新技術の安全確保に関わる理論体系が必要であり、システム安全に係る教育と研究が社会から要請されています。システム安全の重要性は、技術の高度化や複雑化、事業活動の大規模化、組織／企業の活動に対する社会的諸要請の強まり等に伴い、以前にも増して高まっています。職場の安全を確保し、消費者に安全な製品やサービスを提供することは、組織／企業の存立を支える前提条件であるとともに、国連が定めたSDGsを達成するための条件となっています。

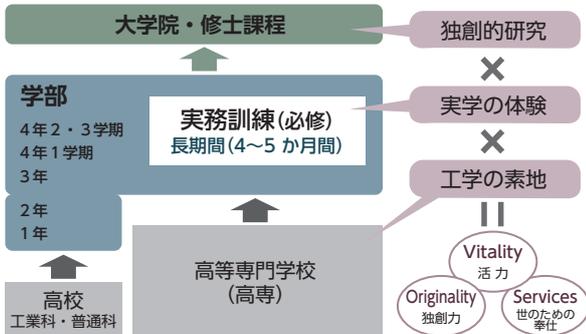
#### 技術科学イノベーション専攻

[工学研究科(5年一貫制博士課程)]

エネルギー、環境、材料の3講座体制の5年一貫型博士教育で、世界を牽引するリーダーを育成します。エネルギー技術講座では、パワーエレクトロニクスや発電デバイス開発などのエネルギー変換・制御に関する多角的・総合的な研究開発を進めます。環境技術講座では、微生物活性・機能の解析、DNA・RNAの分子生物学的手法、高機能材料や数値流体解析で、持続的社會に貢献する低環境負荷技術の開発を行います。材料技術講座では、ナノ・マイクロ技術を駆使し、エネルギー・環境・医療・電気電子に関する機能性材料・デバイス開発を通じ、人にも環境にも優しい社会の実現を目指します。

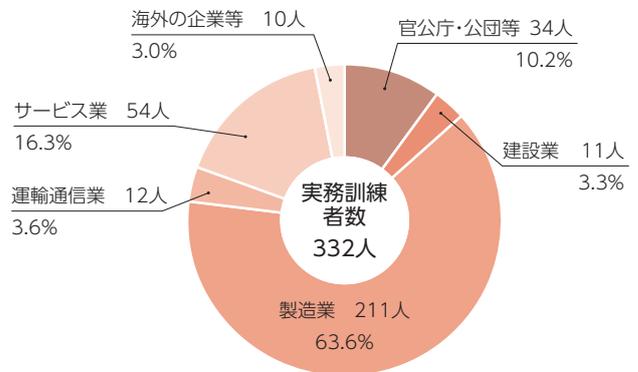
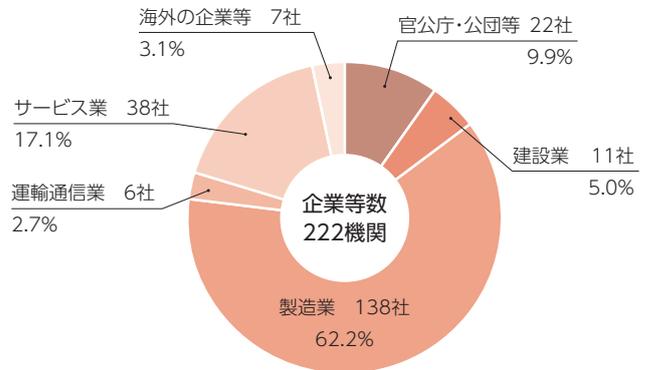
# 実務訓練(インターンシップ)について

1. 企業、公団、官庁の現場で活動する人々と交わり、現場指導者の監督のもとに自らもその活動に参加することによって、「技術に対する社会の要請を知り、学問の意義を認識するとともに、自己の創造性発揮の場を模索すること」と「実践的・技術感覚を養うこと」を目的としています。
2. 具体的には第4学年で大学院修士課程進学予定の者に第2、第3学期の教育課程で8単位の実務訓練を必修科目として履修させて、約5ヶ月間、企業等の現場で実務を行い、これによって得られた成果をもとに、大学院修士課程での研究テーマや職業への基礎的な認識を経験させ、将来の技術の創造展開に大きく役立たせようとするものです。
3. 毎年、国内企業等のほか、海外企業や学術交流協定を締結している海外の大学等にも学生を派遣しております。令和3年度はCOVID-19の影響で完全オンラインの場合のみ実施しましたが、令和4年度は直接現地での実務訓練も実施しました。



「実務訓練」(インターンシップ)の特徴

## 実務訓練受入機関 (令和4年度)

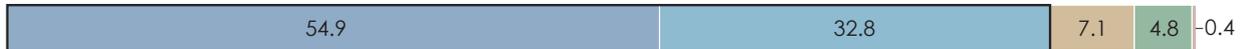


# 令和4年度 実務訓練アンケート

▶ 社会的・国際的視野を広げる上で役立つと思いますか。



▶ 実務訓練先でこれまでの自分の価値観と実社会の価値観との違いを感じることはありましたか。



▶ 将来の職業を考える上で役立つと思いますか。



▶ 実務訓練によって自分の考えを他の人に解りやすく説明し、議論するための能力を向上させることができたと思いますか。



▶ 実務訓練前よりも専門的な知識や応用能力を身につける必要性をより強く感じるようになりましたか。



▶ 自ら問題を解決する能力を身につける上で実務訓練は有効だったと思いますか。



▶ 実務訓練は自分のためになったと思いますか。



■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ■ どちらともいえない ■ あまり思わない ■ 全く思わない ■ 該当なし

# 令和4年度(2022年度)学部・大学院進路状況一覽

## 学部・大学院修士課程

(令和5年3月末日現在)

区分 課程・専攻	学部						大学院(修士課程)						計						就職率 $\frac{b}{a}$	求人状況 求人企業数
	卒業者	就職者	進学者	帰国者	その他	就職希望者	修了者	就職者	進学者	帰国者	その他	就職希望者	修了者	就職者	進学者	帰国者	その他	就職希望者		
機械 創造工学	120	20	92	7	1	21	81	74	4	1	2	75	201	94	96	8	3	96	97.9%	23,975
うち留学生数	21	4	10	7		4	9	6		1	2	7	30	10	10	8	2	11	90.9%	
電気 電子情報工学	115	7	106	1	1	7	86	83	1	1	1	83	201	90	107	2	2	90	100%	23,468
うち留学生数	10		9	1			3	1	1	1		1	13	1	10	2		1	100%	
物質 材料工学	57	4	51	1	1	4	43	35	3	5	2	35	100	39	54	6	3	39	100%	22,023
うち留学生数	9		7	1	1		5			5			14		7	6	1			
環境 社会基盤工学	69	14	50	5		14	59	50	4	5		50	128	64	54	10		64	100%	21,729
うち留学生数	11		6	5			10	3	2	5		3	21	3	8	10		3	100%	
生物 機能工学	49	6	38	2	3	6	41	37	3			37	90	43	41	2	3	43	100%	21,367
うち留学生数	2			2								2				2				
情報・経営システム工学	35	8	26		1	8	37	35		1	1	35	72	43	26	1	2	43	100%	23,180
うち留学生数	1	1				1	5	4		1		4	6	5		1		5	100%	
原子力システム安全工学							16	8	7	1		8	16	8	7	1		8	100%	18,504
うち留学生数							9	2	6	1		2	9	2	6	1		2	100%	
合計	445	59	363	16	7	60	363	322	22	14	6	323	808	381	385	30	13	383	99.5%	
うち留学生数	54	5	32	16	1	5	41	16	9	14	2	17	95	21	41	30	3	22	95.5%	

(備考)

- 卒業・修了者には、年度途中の卒業・修了者を含む。
- 帰国者とは、留学生で卒業・修了後、母国において就職または進学する(予定)者である。
- その他とは、進路未定者、復職者等である。

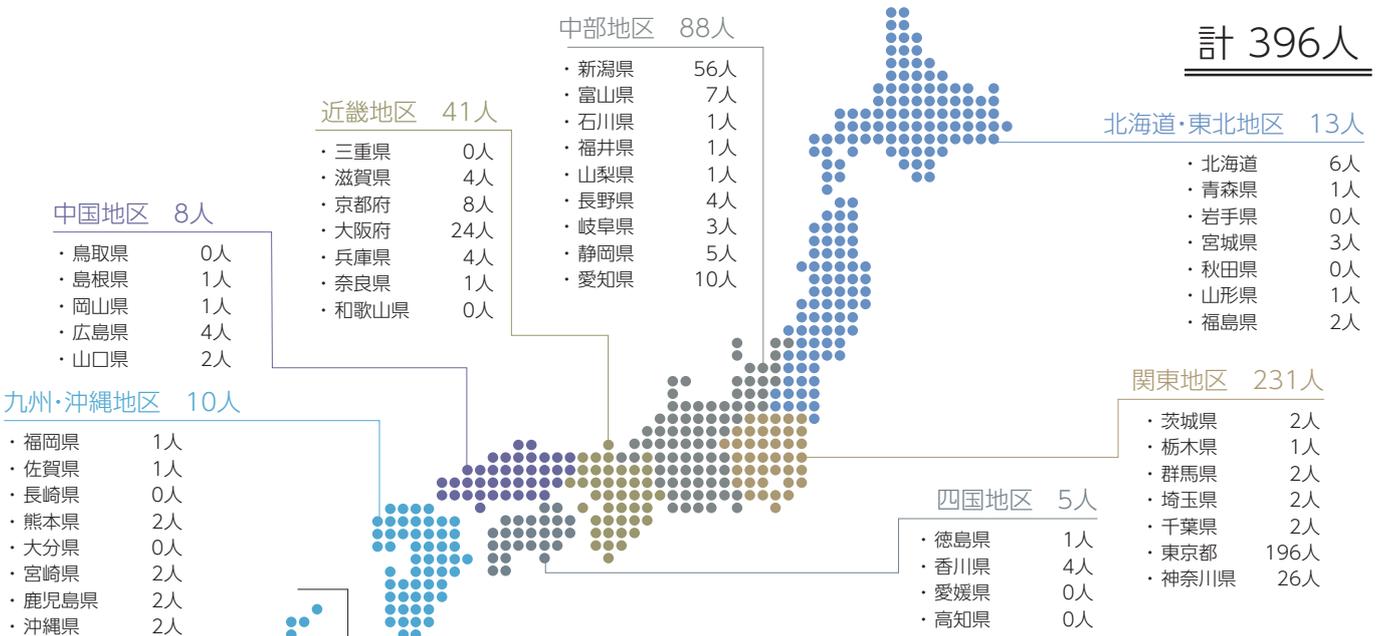
## 大学院5年一貫制博士課程・博士後期課程 (令和5年3月末日現在)

専攻	区分	修了者	就職者	復職者	帰国者	その他	就職希望者
5年一貫制博士	技術科学イノベーション	6	6				6
	うち留学生数	2	2				2
博士後期課程	情報・制御工学	1		1			
	うち留学生数						
	材料工学	6	3	1	2		3
	うち留学生数	3	1		2		1
	エネルギー・環境工学	14	6	3	5		6
	うち留学生数	10	5		5		5
生物統合工学							
うち留学生数							
合計		27	15	5	7	0	15
うち留学生数		15	8	0	7	0	8

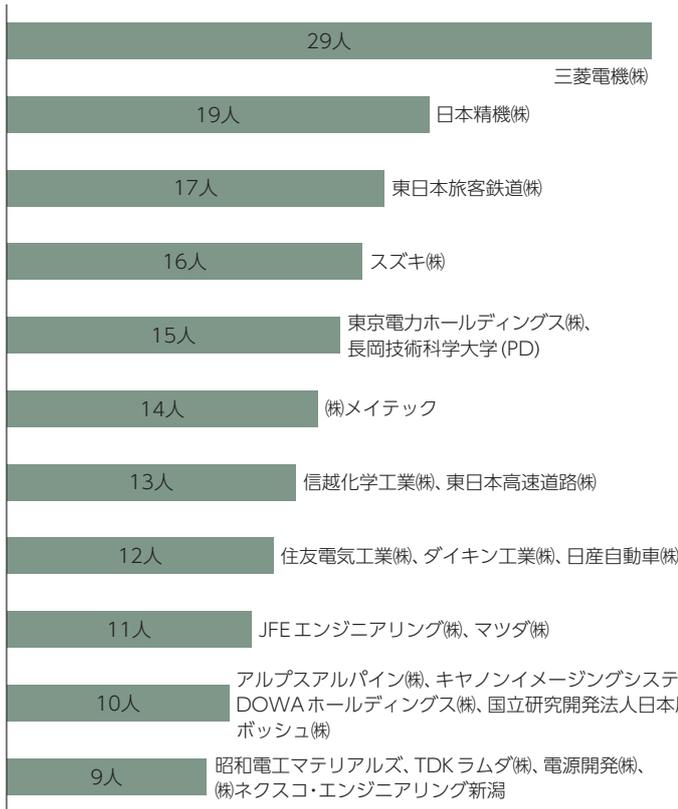
(備考)

- 修了者には、年度途中の修了者を含む。
- 修了者の中には、退学後1年以内の学位授与者を含めない。
- 復職者とは、在職中の社会人学生である。
- 帰国者とは、留学生で修了後、母国において就職する(予定)者である。
- 就職者の中には、非正規職員(PD)を含む。
- その他とは、進路未定者等である。

# 令和4年度 都道府県等別就職者数

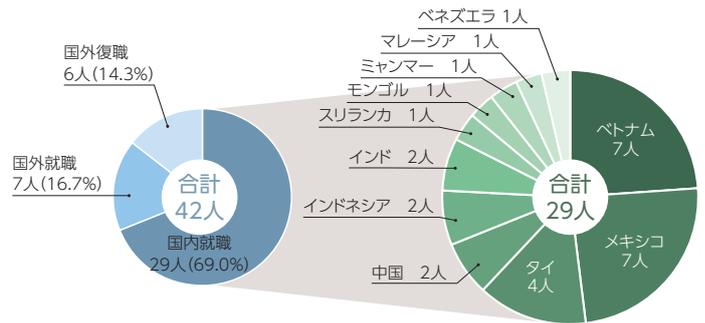


## 過去5年間就職先 TOP23 (H30～R4年度)

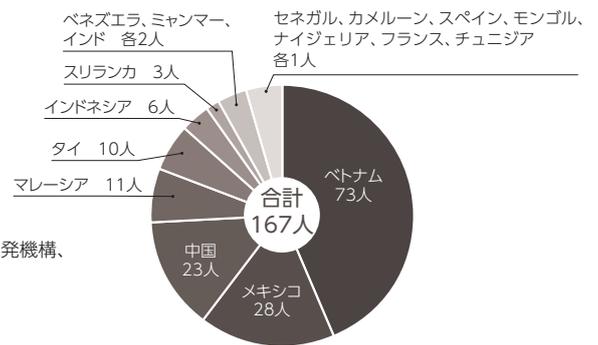


## 留学生就職状況 (報告済データのみ)

### 【留学生の日本での就職者数】(令和4年度)



### 【留学生の日本での就職者数】(H30-R4)



# 就職支援体制、就職ガイダンス、合同企業研究会

## 就職支援体制

就職活動をどのように始めればいいのか?どんな準備が必要なのか?そんな様々な疑問を解決するために、事前によりしっかり準備し安心して就職活動ができるよう「就職ガイダンス」を実施しています。また、学生は本学に寄せられた求人情報を、求人票閲覧システムにてウェブ上で随時チェックできます。本学では、各分野に就職指導を行う就職担当教員がおり、就職支援係と協力・連携し、きめ細やかな就職支援を行っています。

## 就職ガイダンス

卒業・修了予定の前年度に就職希望者に対して、スタートアップ講座を皮切りに就職活動の心構えやインターンシップ対策講座、自己分析講座、筆記試験対策、業界・職種研究、マナー講座、パネルディスカッション(企業が求める人物像)、エントリーシート対策、メークセミナー等を実施しています。

## 合同企業研究会

企業の採用担当者と面談ができる「合同企業研究会」を開催します。本学は、高度な技学力(=現場力+研究力+創造力+実践力)と豊かな人間性を持ち、未踏領域・未踏分野に挑戦し、技術イノベーションを興せるタフなグローバル技術者を社会に送り出すことを大きな使命としており、企業人事ご担当者との面談ができるこの「合同企業研究会」は、就職支援の重要な事業の一つとなっております。

2023年度は、現在の学部3年生、修士課程1年生、博士後期課程2年生及び5年一貫制博士課程4年生の学生を対象にした合同企業研究会を開催します。

【開催日・開催方法】令和5年11月8日(水)、9日(木)、10日(金)、13日(月)、14日(火)

【参加企業数】410社(予定)

## アクシアル リテイリング株式会社(原信・ナルス)

原信ナルスオペレーションサービス株式会社 執行役員人事教育部長 小山田 淳



アクシアル リテイリングは新潟県長岡市に本部を置き、原信・ナルス・フレッセイの3つのスーパーマーケット事業会社を運営しています。グループ全体で131店舗(原信は新潟・長野・富山に80店舗、フレッセイは群馬・埼玉・栃木に51店舗)を出店しています。毎日の生活に必要な品を提供し続けるスーパーマーケットとして、私たちは地域の生活を守り、そして日々の暮らしに楽しさ・便利さ・豊かさを提供するためグループ約17,500人が働いています。

創業以来「判断の基準はお客様」の考えのもと、社会環境やお客様の暮らしの変化に対応すべく、TQM (Total Quality Management: 総合的品質管理) を経営の根幹に全社的な改善活動をすすめています。

このTQMについては、鈴木信貴准教授と連携して貴学で講義する機会を頂いています。

当社グループには貴学卒業生が5名おり、SM事業の経営企画、EC開発、店舗運営、またグループ内IT会社でのシステム開発と幅広い分野で活躍されています。

貴学卒業生の長は、未知の分野に果敢に挑戦する「旺盛な好奇心」と専門分野で継続的に学習する「高い探究心」です。

多様化する変化の激しい小売業だからこそ、この基礎能力をもとに失敗を恐れず主体的に課題に向き合い“改善”を楽しみながらチームで目標を達成する人材が「地域のお客様のより豊かな生活」に貢献していただけると信じています。

今後も貴学のモットーであるVOS精神にあふれた人材を地域社会に輩出いただくことを期待しています。

(\*文中の数字は2022年8月時点)



原信店舗外観



## 横浜ゴム株式会社

人事部 採用育成グループ 採用担当 岡田 純

横浜ゴムは1917年に創立され、2017年に創立100周年を迎えたタイヤメーカーです。

自動車の中で唯一地面に接する「タイヤ」を主力事業としており、日本初のコードタイヤの製造に成功して以来、環境性能に代表される先進的な技術と独自性の強い商品をいち早く開発するなど、国内外において確固たる地位を築いています。

しかし、私たちのビジネスフィールドはタイヤ事業だけではありません。タイヤ開発で培ってきた、ゴム高分子技術、複合化技術、接着技術、金属加工技術、設計技術をベースに、産業・生活を支える製品群を生み出しているマルチプルビジネス (MB) 事業や、ゴルフ製品事業も展開しています。

化学製品のメーカーであることから、「化学系だけが活躍できるのでは?」と思われるかもしれませんが、長岡技術科学大学の卒業生をはじめ機械系電気系など様々なバックグラウンドを持つ社員が現在も活躍しており、どの専攻であっても活躍できるフィールドは広くあります。

貴学卒業生は「未知を知り、成果を出そうとする姿勢」「技術的なコミュニケーション能力」「やりぬく力」が特徴的で、実務訓練などを通して広い視野をお持ちで、当社にとって非常に重要な人財となっています。

次の100年を共に担っていく人材が今後も貴学から輩出されることを期待しております。



## 株式会社ブルボン

人智財本部 人事企画部 部長 横田 昇  
新卒採用担当 吉田 峰咲



ブルボンは新潟県柏崎市に本社を置き、2024年に創業100周年を迎える総合食品企業です。お菓子ならではの楽しさをお届けしたい思いから、幅広いカテゴリーを揃えた選べる楽しさを大切に、アイス、清涼飲料、健康機能食品などの分野へと展開してきました。当社ならではの形、食感、味を適正価格で提供できるように食品製造企業では珍しく製造機械の設計・制御から管理までの一連を社内内製化で取り組んでいます。

創業当時の「困難への挑戦」「自分たちでやってみよう」の精神は今でも引き継がれ、商品設計を行う製品開発や機械設備開発だけでなく社内システムの構築も自社エンジニアで行っています。

当社には14名の長岡技術科学大学の卒業生がおり、機械設備開発、製品開発、品質管理等幅広いフィールドで活躍しております。長岡技術科学大学の卒業生の特長は、「探究心」「挑戦心」の気持ちを持ち合わせ、実践的な教育カリキュラムによって培った「圧倒的な技術力」「実行力」「やり抜く力」を持ってものづくりに体现し、学び続ける姿勢が周囲へのいい刺激になっています。当社の「自分たちでやってみよう」の精神と合致し、主体的に挑戦して課題・困難を成し遂げてきた卒業生が多くいます。

今後も、おいしさと楽しさと新しさを一緒に考え、実現していくことができる人材が輩出されることを期待しております。



## JFEエンジニアリング株式会社

人事部 人事室 古林 直也

私たちJFEエンジニアリングは、大規模なプラント・インフラを創る総合エンジニアリング会社です。環境・エネルギー・鋼構造に関わる分野で、技術を主とし、“当たり前への暮らしを支える”インフラを数多く手がけています。また、建設したプラントの運営や事業投資、海外のインフラ整備にも力を入れています。最近では、DXや再生可能エネルギーをはじめとするカーボンニュートラル事業も推進しています。

そんな当社では、現在22名の貴学卒業生が活躍しており、最近では5年連続でご入社いただいております。貴学卒業生の活躍フィールドは多岐にわたり、プラントの設計からパイプラインの建設まで、土木、機械、電気等の専門分野を活かして幅広く当社の主力事業を担っていただいています。

そんな幅広い分野で活躍していただいている貴学卒業生の特色は、ものづくりに情熱を持ち、高度な業務も前向きに捉え、タフな精神力でこなしていく点にあります。そのような特徴は、40年以上も前から取り組まれている貴学の実践的な技術者育成プログラムにより培われたものだと考えます。このプログラムにより養われる人間力や実践的技術感覚はインフラを支えるエンジニアにとって欠かせないものです。

今後も、ものづくりを通じてインフラを支える使命を持った人材が貴学より輩出され、暮らしの礎を創り、担い、次世代へ繋げる存在になることを大いに期待しております。



## 東京電力ホールディングス株式会社



組織・労務人事室 人財・組織開発センター 採用グループマネージャー 能勢 晃太郎

東京電力グループは、首都圏を含む関東地域を中心にエネルギー供給インフラを担う日本最大の電気事業者です。小売事業の全面自由化などの市場変化に迅速に対応すべく、2016年には他の電力会社に先駆けてホールディングカンパニー制に移行し、関東地域をはじめとする国内の経済活動と地域のお客さまの生活を支えてまいりました。

しかし昨今は、産業構造や生活様式の変化、カーボンニュートラルに代表されるESG潮流の急速な拡大の中で、エネルギー事業者が果たすべき役割も多様化しています。このような事業環境の変化を受け、当社グループは2021年7月に「安心して快適なくらしのためエネルギーの未来を切り拓く」という新たな経営理念を掲げ、福島第一原子力発電所事故の責任の貫徹と、カーボンニュートラルや防災を軸とする新しいエネルギー事業の価値の創造に向け、グループ一丸となって取り組んでおります。

貴校の卒業生は至近10年間で22名おりますが、それぞれが在学中に学んだ高い専門知識を活かして幅広い部門で活躍しております。これは、貴校の「Vitality: 活力、Originality: 独創力、Services: 世のための奉仕」という理念とモットーに基づいた教育カリキュラムの充実度を示すものであり、貴校の卒業生は、当社の経営理念の実現に向けて中核を担う人財であろうと確信しております。

今後も、当社はもとより世界の発展に大いに貢献される優秀な人財が、貴校から数多く輩出されることを心から期待申し上げます。



## 高砂熱学工業株式会社

コーポレート本部 人事部 タカサゴ・アカデミー 担当課長 三上 貴彦

高砂熱学工業は2023年、創立100周年を迎えます。「人の和と創意で社会に貢献」の社是のもと、熱と空気を高度に操る空調設備をコアとする総合エンジニアリング企業として歩んでまいりました。次の100年のさらなる飛躍に向け、人財の育成に取り組む、人を大切にできる会社です。

当社は建築業ではありますが、建築や機械だけでなく、電気・情報・環境・化学・材料・農学など実に多様な専攻の人財が活躍しています。今後はIoTやAI等を活用した新しい事業の開拓や、グローバル展開推進のための人財の必要性も高まっていくことが予想されます。

現在、当社では貴学の、機械・環境・物質・生物など各分野から10名の卒業生が、技術職として活躍しています。貴学の皆さんの特色は、プロフェッショナリズムをお持ちであるところだと感じます。高専出身の方など早くから専門性の高い学びをされていること、実務訓練の機会に重きをおくなど、知識の習得を超えた、社会に役立つ真の“学び”を実践されている成果だと推察いたします。

また、どのような時でも快く挨拶してくれる姿勢も見逃せません。挨拶は単なる礼儀であるだけでなく、グローバル化する世界でのコミュニケーションのための重要なツールともなります。多くの留学生の中で多様なコミュニケーションを実践されている成果なのだと感心しております。

今後も長岡技術科学大学から優秀な人財が輩出され、社会で活躍していくことを確信しております。



## 東海旅客鉄道株式会社

人事部 人事課 担当課長 神納 正裕



DEAR JAPAN ～次なる日本の創造～

JR東海は「日本経済の大動脈である東京～名古屋～大阪間の旅客輸送と社会基盤の発展に貢献すること」を最大の「使命」とし、同時に自らの「誇り」としています。

東京～名古屋～大阪の新幹線輸送、名古屋・静岡を中心とした東海地域の在来線輸送を担うとともに、鉄道事業との相乗効果が期待できる分野を中心にグループ事業を展開しています。また、現状にとどまることなく、超電導リニアによる中央新幹線計画、高速鉄道システムの海外展開など、次の日本を創るプロジェクトに取り組んでいます。



当社では、現在34名の長岡技術科学大学の卒業生が「誇り」を持ち、在来線・新幹線のメンテナンスや超電導リニアの建設・開発等幅広いフィールドで活躍しています。貴学卒業生の素晴らしい特徴は何よりも熱意を持ち、異なる専門性を持つ社員と協力し合う姿勢です。

今後も、「使命感と熱意を持って、世界の高速鉄道の最先端を自らの手で切り開いていく。」そんな熱意を持った方が貴学から輩出されることを期待しております。



## 三菱電機株式会社

人事部 採用グループ マネージャー 長坂 英史

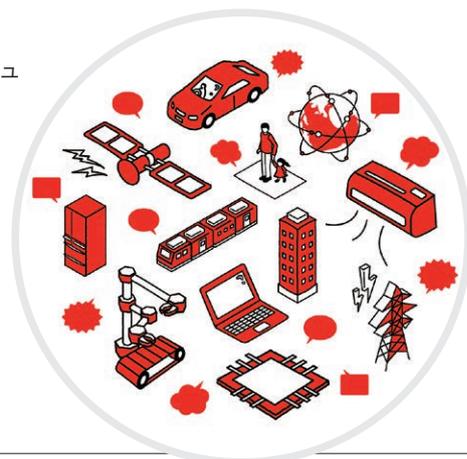
私たち三菱電機は、家庭、オフィス、工場や社会インフラ、そして宇宙に至るまで、最先端の技術と、グローバルに広範な領域で時代の要求に応える多様な製品やサービスを提供し、社会に貢献することで成長してきました。

サステナビリティの実現を経営の根幹に据え、グループ内外の知見の融合と協創により、新たな価値を生み出し、進化し続ける統合ソリューションを提供する「循環型デジタル・エンジニアリング企業」を目指しております。

そうした弊社では、現在100名を超える長岡技術科学大学の卒業生の皆さまが幅広いフィールドで活躍されています。

長岡技術科学大学の卒業生の特長は、実験・実習を主体とする教育カリキュラムの下、実社会と密接な接触を経験されていることにより、成果に対する責任感や、周囲と協働する力、実践的な技術力を養われている点であり、まさしく弊社の求める「最後まで諦めずに、つながりを大切に、自ら行動できる人物」と言えます。

今後も、ものづくりを通じて、豊かな社会の構築に貢献する人財が長岡技術科学大学から輩出されることを大いに期待しております。



# 企業の採用担当者の方へ

本学では、各分野に就職担当教員を配置し、就職希望学生に対し直接、進路調査及び相談・指導等を行っています。学校訪問については、事前に担当教員等と日程調整(アポイント)のうえ(「就職担当教員・就職窓口」p.15参照)、ご訪問願います。担当教員等との日程調整(アポイント)は、なるべくメールでお願いいたします。

また、就職支援係では、学生への求人情報、就職イベント、インターンシップ等の情報提供、合同企業研究会の開催、キャリアガイダンスや就職ガイダンスの実施等を行っています。

## 求人情報の受付方法

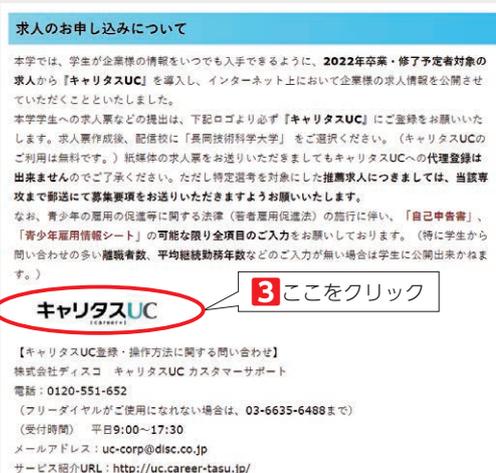
長岡技術科学大学 企業 採用

検索

学生の求人につきましては、本学ホームページのトップページ

**1**「企業の方」→**2**「WEB求人票システム」→**3**「キャリアスUC」により登録をお願いしております。

ご登録後さらに、企業説明会等の情報を更新することも可能です。



# WEB 求人票システム

本学では、学生への求人については、こちらの「キャリアスUC」により登録をお願いしております。

企業向けトップ | 機能紹介 | よ

**2**ここをクリック

お申し込み >

ログイン >

**1**ここをクリック

初めてのの方は、**2**「お申し込み」をクリックし、

キャリアス利用登録画面で法人情報を入力してアカウントを取得して**1**に進んでください。

企業アカウントをお持ちの方は、

**1**「ログイン」をクリックしてください。

会社名 [必須]	例: ディスコ ※「株式会社」などの法人格を略したキーワードをご入力ください。
法人番号 [必須]	13桁の数字をご入力ください。 ※法人番号は、法人・団体の識別番号として国税庁から指定・通知される番号です。公表情報および番号検索は「 <a href="#">国税局・法人番号公表サイト</a> 」をご覧ください。 ※法人登録をしていない、または法人番号未取得の場合は、「 <a href="#">問い合わせフォーム</a> 」よりお問い合わせください。
メールアドレス [必須]	※アカウント窓口となる連絡先メールアドレスをご入力ください。
電話番号 [必須]	

**【キャリアスUC利用約款】**をご確認の上、「同意して申し込む」ボタンをクリックして下さい。

同意して申し込む

※専攻に特化した求人、本学学生のみを対象とした推薦求人につきましては、キャリアスUCへの入力とあわせて、学生支援課就職支援係及び就職担当教員・就職事務室まで、求人情報を電子メールにてご提出いただくことで、必要に応じて学生へ周知させていただきます。

## 就職・採用活動(お願い)

本学は、グローバル化をはじめ複雑多様化した社会で活躍できる、高い学力と豊かな人間性を身につけた人材を育成し、卒業生・修了生として社会に送り出す使命を担っています。この本来果たすべき使命と責任を十分に認識し、その責務を果たすためには、就職・採用活動にあってもその秩序を維持し、正常な学校教育と学生の学修環境を確保することが極めて重要であると考えております。このため、本学を始めとする大学等においては、政府から経済団体等へ日程※1の要請を行っていることをふまえて、2024年度卒業・修了予定者の就職・採用選考活動について、秩序ある対応を行ってまいりますので、貴社におかれましても、今般の就職・採用活動開始時期の趣旨や人材養成の観点から学業への配慮の重要性について御理解いただきたく、お願いいたします。

- ※1 2024年度卒業・修了予定者の就職・採用活動日程に関する考え方
- 広報活動開始 : 卒業・修了年度に入る直前の3月1日以降
  - 採用選考活動開始: 卒業・修了年度の6月1日以降
  - 正式な内定日 : 卒業・修了年度の10月1日以降

## 就職担当教員・就職窓口

2024年度卒業・修了予定者対象の就職担当教員・就職窓口は以下のとおりです。

就職担当教員との面談については、事前になるべくメールで当該担当教員と日程調整(アポイント)の上、ご訪問願います。  
(※メールアドレスの次に「nagaokaut.ac.jp」を入れて送信してください。)

### 2025年卒業・修了(2024年度) 予定者対象

(2023年10月1日現在)

分野	担当教員名		研究室等所在場所 棟・部屋番号	TEL FAX	メールアドレス ※メールアドレスの次に「nagaokaut.ac.jp」を入れてください。
機械工学	ナンコウ マコト 南口 誠	就職事務局	機械・建設1号棟 207 ①	TEL : 0258-47-9780	job@mech.
				FAX : 0258-47-9790	
電気電子情報工学	タナカク ニヒコ 田中久仁彦	就職事務局	電気1号棟 209 ②	TEL : 0258-47-9580	elecsj@vos.
				FAX : 0258-47-9580	
情報・経営 システム工学	ワタヒキ ノブミチ 綿引 宣道	研究室	物質・材料 経営情報1号棟 303	TEL : 0258-47-9368	shushoku@kjs.
		就職事務局	物質・材料 経営情報1号棟 401 ③	TEL : 0258-47-9349	
物質生物工学	イシバシ タカユキ 石橋 隆幸 (物質材料)	研究室	物質・材料 経営情報1号棟 423	TEL : 0258-47-9311	shushoku@mst.
		就職事務局	物質・材料 経営情報1号棟 422 ④	TEL:0258-47-1611(内線)3201 FAX : 0258-47-9300	
	キムラ ノリタカ 木村 悟隆 (生物機能)	研究室	生物1号棟 554	TEL : 0258-47-9413	biojob@vos.
		就職事務局	生物1号棟 155 ⑤	TEL : 0258-47-9480	
環境社会基盤工学	トヨタ ヒロフミ 豊田 浩史	研究室	機械・建設1号棟 705	TEL : 0258-47-9619	recruit-ce@ml.
		就職事務局	機械・建設1号棟 809 ⑥	TEL : 0258-47-9608	
量子・原子力 統合工学	スエマツ ヒサユキ 末松 久幸	研究室	極限エネルギー密度工学研究センター 粒子棟 203 ⑦	TEL : 0258-47-9894	suematsu@vos.
システム安全工学 専攻	ミヨシ タカノリ 三好 孝典	研究室	原子力・システム 安全棟 614 ⑧	TEL : 0258-47-9574	miyoshi@vos.
技術科学 イノベーション 専攻	ヤマダ ノボル 山田 昇	研究室	機械・建設1号棟 507 ⑨	TEL : 0258-47-9762	noboru@

#### 【就職事務担当】

■ 学生支援課 就職支援係(事務局2号棟1階)

〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町1603-1

TEL:0258-47-9251・9252 FAX:0258-47-9050 E-mail:syusyoku@jcom.nagaokaut.ac.jp

● 数字は就職事務室の所在場所(裏表紙キャンパスマップ)

# Campus map

※研究室等の所在地はこちらでご確認ください。




**国立大学法人**  
**長岡技術科学大学**  
 Nagaoka University of Technology

〒940-2188 新潟県長岡市上岡岡町1603-1

学生支援課 就職支援係

TEL.0258-47-9251・9252 FAX.0258-47-9050

E-mail : syuusyoku@jcom.nagaokaut.ac.jp

**リサイクル適性** (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

2023年9月発行